

ああ 大きな たとえ 谷間 光の傍陽小学校 谷間の 学びやの 手足は ゆめを しずけさに 小 (ち) さくとも 名は えがこうよ

はるかに 富士も あおがれて

ああ 光の傍陽小学校 学びやの 名は 傍陽

校章の由来

カラマツ におう ふるさとよ

若い命を たいせつに

からだを強く きたえよう

花

はなやかに

さきみちて

昭和 40 年 5 月、職員・PTA 会員・児 童全員に図案作成を呼びかける。上田高 校教諭の林幸四郎先生に審査を依頼し、 6年髙柳俊一さんの作品が採択された。

ああ

学びやの

名は

傍陽

真理(まこと)の道を

ひとすじに

きょうも たのしく

学ぼうよ

まどべを わたる こころよさ

光の傍陽小学校

校章は、山と、それに囲まれた平地を 表している。

傍陽小学校校歌

山風さやか

教室の

石森

〒386-2203 長野県上田市真田町傍陽 6035 番地 1 東経138度17分 北緯36度27分 標高688m

電 話 0268(73)2312 0268 (73) 2313 FAX

有線(真田町)2301 E-mail: soehi@school.umic.jp

URL:http://www.school.umic.jp/soehi/



2019年度(平成31年度) 傍陽小学校 グランドデザイン

にこにこ笑顔・どきどき挑戦・どんどん響き合う 傍陽の子 学校教育目標

児童の実態

- 全体的に健康的な生活をしていて欠席が少ない が、体を動かして活動したり、遊んだりする体 験が不十分な面が見られる。
- 「挨拶」や「友とのかかわりから学ぶ」ことに 取り組む指導の成果が出てきているが、受け身 の傾向が見られる。
- 真面目に授業に取り組み着実に学力を身に着け ているが、個人差が大きく、表現力や思考力が 不十分な姿が見られる。

学校の願い

◇基礎学力の定着および学習意欲の向上 ◇思いやりの心・明るい挨拶や温かい声がけ ◇心身のバランス良い成長と基礎体力向上 ◇ふるさと「傍陽」への思い・誇り

保護者・地域の願い

- 基礎学力及び学習意欲の向上、 健やかな心身の成長と基礎体力 の向上。
- 自他に優しい心をもち、誰にで も挨拶ができ、ふるさと傍陽を 誇りに思う子ども。
- 主体的に行動し、自分の思いを 表現できる子ども。

にこにこ笑顔

【健やかな心と体】

- ①自他の命を大切にして、よりよく伸び ようとする子ども
- ②友達と共に、体を動かし遊ぶ子ども

どきどき挑戦

【確かな学力】

- ① 自ら課題をもち意欲的にねばり強く 追究し、学力も体力も向上する子ども
- ② 自分の考えをもち、友達の考えを聞き 話し合い、自分の考えを深める子ども
- ③ 自ら考え判断し、自分の思いを表現で きる子ども

どんどん響き合う

【豊かな心】

- ① 明るく挨拶を交わし合い、思いやりの 心で友達に接し、互いに協力し合える 子ども
- ② 友達と共に活動し、自他の成長を意識 して、共に伸びる喜びを実感する子ど

[本年度の重点] 自分の"ことば"で伝え合おう

〔重点目標〕

1 太陽のような 笑顔のあいさつ

2 歌声の

あふれる学校

3 楽しさを味わえる 本気の取り組み

[重点目標の具現に向けて]

- ① 職員から率先して声をかける。児童会活 ① 元気な歌声を学校の宝として自覚し合 動や学級活動の挨拶運動を支援する。
- ②「はい」の返事、「ありがとう」の感謝の言 葉を伝え合い、自発的なコミュニケーショ ② 音楽による表現をステップとして、作文 **ノに結び付ける指導を行う。**
- ③ 学校支援ボランティア、地域の方との交 流を実践の場として大切にする。
- い、音楽を通して心の解放を図ってい
- や詩、運動、作品制作、児童会や係の 仕事もみんな人と人とをつなぐ力があ り、自分を輝かせる様々な表現方法が あることを伝え、認めていく。
- ③ 学級で、全校で、一つのものを作り上げ る達成感を味あわせることを通して、全 校の和を作り上げていく。
- ①「わかった」「できた」喜びが自信となって 意欲的に学習に向かえるよう、ユニバー サルデザイン化を含めた授業改善を進 める。
- ② 学級、縦割り班、全校で、夢中になって 遊び込むことを通して、健康な心身と心 を通わせ合える人間関係をつくり出す。
- ③ 互いを認め合い、支え合い、励まし合う 人間関係づくりを学習や活動の礎とし て、人権教育の視点に立った指導を大 切にしていく。

地域とともに歩む学校

~信州型CS「傍陽の子どもを育む会」

- 地域の方々の学校支援ポランティアへの参加の奨励。
- ・諸行事等への参加、参観と協力を呼びかけ。
- 積極的な情報発信(ホームページ等)。

施設・自然環境・人的環境

- パソコン・実物投影機等、ICT機器の有効な活用。
- 傍陽地域の自然に触れる学習。そえひ水路、岩石園等。
- 異学年交流を通した人間関係の広がり。

学力向上に向けた授業改善への取り組み

- ・授業がよくなる3観点「ねらい、めりはり、みとどけ」が明確で、深い学びに つながる活動がすえられた授業設計を行う。
- 授業のユニバーサルデザイン化を根底において、日々の授業改善を進める。授 業公開をとおして、成果と課題を明らかにする。
- ・NRT、全国学力・学習状況調査等、諸検査の結果を分析し、子どものつまずき を明らかにし、職員間で共有する。
- ・外国語、外国語活動、道徳についての研究を進め、成果と課題を明らかにしな がら実践する。

家庭学習の充実

- 「家庭学習の手引き」を活用し、課題の出し方、 内容、時間、見とどけについて検討し、子どもの 学習意欲を高め、家庭と連携を図る。
- 発達段階に応じた家庭学習にするとともに、授業 と関連した内容の家庭学習にする。
- 生活学習ノート「紡ぐ(つむぐ)」を活用し、家 庭学習の習慣化を図る。

Ⅱ 学校組織

1 児童数

令和元年5月1日現在

7027									
	学年	1	2	3	4	5	6	ひまわり	合計
	男	1 0	5	4	8	4	9	(1)	4 0
	女	7	9	6	6	6	5	(0)	3 9
	計	1 7	1 4	1 0	1 4	1 0	1 4	(1)	7 9
	家庭	9	1 2	7	1 1	9	1 4	(1)	6 2

※() は内数

2 職員組織

学校長	畑秀幸	専 科	滝沢 深	給食調理員	堀内 隆代
教 頭	関谷 敏	支援員	宮下 礼	給食調理員	遠江 和美
1年	増田幸太郎	支援員	中村 良子	給食調理員	一之瀬はつ子
2年	宮脇 香月	養護	三橋 詩織	校医(内科)	小林 忠正
3年	赤塚 梨絵	事 務	中村 萌子	校医(耳鼻科)	宮下 善和
4年	山崎 雄二	学校司書	文屋 恭子	校医(眼科)	青栁 康二
5年	新井雄太	ALT(兼)	オガワ サトエ	校医(歯科)	大井 浩
6年	川辺を綾子	相談員(兼)	桧森けさ恵	薬 剤 師	飯田 真彦
ひまわり学級	青山由紀子	庁務員	春原 正幸		

Ⅲ 傍陽小学校の一年間

1 学期

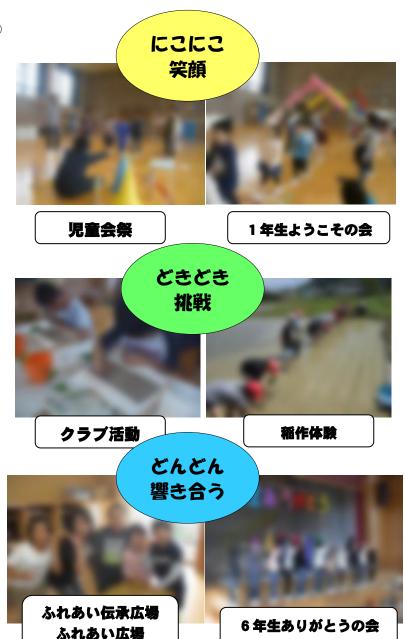
- 《 4月》入学式、始業式、交通安全街頭指導、避難訓練① 授業参観、学級懇談会、PTA総会、引き渡し 訓練、家庭訪問、保健関係諸検診、春の交通安 全教室、1年生ようこその会、全国学力学習状況 調査、NRT検査(2年以上)、ふるさと遠足
- 《 5月》保健関係諸検診、防犯教室、上小移動鑑賞音楽会、 PTA作業・アルミ缶回収
- 《 6月》校庭運動会、傍陽の子どもを育む会①、避難訓練 ②学校評議員会①、クラブ発足、歯と口の健康週間
- 《 7月》プール開き、地区児童会、5年生海の学習、 授業参観日、救急法講習会、相談週間①、1学 期終業式

2 学期

- 《 8月》プールじまい、2学期始業式、PTA作業、 セイジオザワ松本フェスティバル(6年)、
- 《 9月》避難訓練③、授業参観日、学校保健委員会、ふれ あい伝承広場
- 《10月》6年修学旅行、PTAアルミ缶回収、管楽器交 歓演奏会、音楽会、上田市連合音楽会(6年)、 給食週間、来入児保護者会、
- 《11月》なかよし旬間、バイキング給食、読書旬間、マラ ソン記録会、授業参観日、学校評議員会②、真田 地区人権教育講演会、管楽器ファイナル コンサート、相談週間、児童会祭
- 《12月》地区児童会、個別懇談会、 スケート教室(1~3年)2学期終業式

3 学期

- 《 1月》3学期始業式、書き初め展示、スキー教室(4 ~6年)児童会立会演説会・投票、
- 2月》真田氏カルタ大会、来入児保護者会、児童総会、 学校評議員会③、 傍陽の子どもを育む会、授 業参観日、中学入学説明会、
- 《 3月》地区児童会、6年生ありがとうの会、 3学期終業式、卒業証書授与式



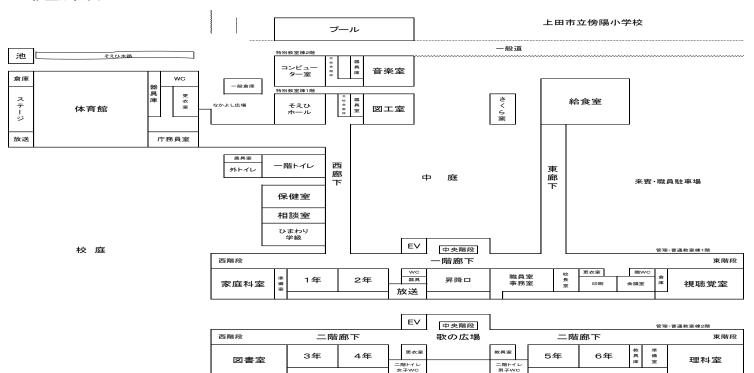
日課表 IV

課表

(解錠7:25 登校7:30~8:00 完全下校16:00 ただし毎週水曜日は集団下校15:10)

時刻		月	火	水	木	金	特別日課			
8:20	そえひの時間	学習				児童会連絡		8:20		
移動も含めて 8:45		月1回ボ読書	学習(集会活動)		集会活動	学級の時間				
	朝の会						朝の会			
8:55	1 校時	1	7	8:35 ~ 9:20	19	25	1	8:35		
9:40	移動						移動	9:20		
9:45	2校時	2	8	9:25 ~ 10:10	20	26	2	9:25	家庭訪問	13:05
10:30	休み時間	20分間					休み時間	10:10		13:20
10:50	移動						移動	10:30	帰りの会	13:25
10:55	3校時	3	9	10:35	21	27	3	10:35	下校13:30	.0.20
11:40	移動						移動			
11:45	4校時	4	1 O	1 1 : 2 5 ~ 1 2 : 1 0	22	28	4	11:25		
12.30	給食	給	食	給食	給食		給食	12.10		
13:30	休み時間	昼休み		13:10 簡易清掃	昼休み		55分間	13:05	個別懇談会	13:05
	清掃	分担箇所の流	青掃15分間	5校時	分担箇所の清掃15分間		簡単清掃		清掃	
13:45	移動			13:15			帰りの会	13:15	移動	13:20
13:50	読書			14:00			下校13:30	13:25	טבו פור	13:25
14:00	5校時	5	1 1	6校時 14:05	23	29		9	5	14:10
14:45	移動			14:50	帰りの会 14:45~14:55		1		移動	14:15
14:50	6校時	6	12	帰りの会 14:50 ~15:00	児童会 15:05~15:50	30			帰りの会	14:25
15:35	帰りの会			集団下校 15:10					下校14:30	
16:00	完全下校	職員連絡会16:05 学級事務 (重点・係会)	(職員連絡会16:05) 教材研究	職員会議・ 重点・研修 15:20~16:45	教材研究	教材研究			13:55~1	
16:50				退校] [クラブ	14:15~1	5:45

教室配置図



各種相談窓口

VI 各種相談&口 ○就学相談・特別支援教育に関わって→ 校長・教頭(糊版鱖ワーティネーター)・学級担任・ひまわり学級担任 ○その他日々の子どもに関わる教育相談→ 校長・教頭・学級担任・養護教諭・心の教室相談員・スクールカウンセラー ○就学援助等経費に関わること→ 校長・教頭・事務 ○スクールセクハラ等何でも相談→ 校長・教頭・学級担任・養護教諭・心の教室相談員 ※お電話していただくカ、ご来校ください。 <mark>秘密は厳守</mark>されます。